

## JOTA-JOTI で挑戦可能な進級課目



### 【ビーバースカウト】

#### ◎木の葉章 しゃかい（楽しい活動の種類）

- ・よその国の話を聞く。

世界中では、4000万人のスカウトが活動しています。JOTA-JOTI 当日、スカウトや指導者とメール・チャットを交換したり、音声通信で声をきいたり、外国連盟のホームページを見たりして、リーダーから外国についての話を聞いてみましょう。



### 【カブスカウト／修得課目】

#### ◎うさぎ 社会生活（13 世界の国々）

- （1）10 か国以上の国名を知る。

JOTA-JOTI の会場や自宅にある世界地図を使って、10 か国以上国名が言えるか挑戦してみましょう。自宅の場合でも、アプリやインターネットを使って世界地図を広げて、好きな国の名前を挙げてみましょう。まずは海外・国際社会を知る機会にすることができると思います。



#### ◎しか 社会生活（14 世界の国々）

- （1）まわりの人から、世界の国々についての話を聞き、まとめて発表する。

JOTA-JOTI の期間中のやり取りも含めて、外国のスカウトや指導者から届く音声やメール等で聞いたり、外国のホームページを見たりして、世界のスカウト活動の話聞くことも楽しみの一つです。自宅の場合では、図書館などで海外に関する本を借りたり、インターネットを活用したりと、情報を集めてまとめて発表する準備を進めてみましょう。



#### ◎くま 社会生活（14 世界の国々）

- （1）自分の知っている国の中から、1 つ以上の国を選んで、その国について発表する。

実際に自分の知っている国のスカウトや指導者と話をし、その国について深めることができます。また、本やインターネットからその国の情報をさらに深めてみましょう。くまの年代では、上の年代につながるよう、外国語を話すこと、世界で起きていること、日本が世界の中でどのような取り組みをしているかを知る機会にもつながります。



## 【カブスカウト／選択課目・チャレンジ章】

### ◎1. 社会生活／1 国際

(4) 世界の中で10か国を選び、その国の次のことについて調べる。

<世界地図でどこに位置するか、国旗、人口、首都、通貨の単位、スカウト活動をしているか>

JOTA-JOTIでの会話のきっかけとして、海外であれば国の位置や国旗を紹介したり、実際の貨幣を見せたりと、話をするきっかけを作ります。国内であれば、意外と自分の住む場所以外の位置は分からないため、日本地図の位置と県庁所在地などのクイズもおもしろそうです。スカウトサインや敬礼をして、挨拶しても良いですね。



### ◎1. 社会生活／3 友情

(2) ペンフレンドをつくり、2回以上文通する。

JOTA-JOTIにおいて、国内や海外のスカウトと交信する機会が取れば、普段の活動では会えない友達として、手紙や電子メールなどの方法を用いて、文通する機会を持つことも考えられます。直接のやり取りをするにしても、指導者間で調整をしながら、国内外にいるスカウトの仲間を意識するきっかけとして、このプログラムを活用してください。



### ◎3. 技術／2 コンピュータ博士

(2) コンピュータやワープロを使って、手紙文や作文などを打つことができる。

JOTA-JOTI 当日、会場または自宅においてパソコンを実際に触って、マウス操作や文字の入力などを試してみましょう。今は、タブレットやスマートフォンなども文字入力ができます。JOTA-JOTIに関連する掲示板や友好団との交流として SNS にコメントを書き込んだり、団内のスカウトや親せき・家族とのメールや LINE で連絡したりと、挑戦してみましょう。



### ◎3. 技術／10 特技博士

(1) 次のもののうち資格か級を持っていること。

<アマチュア無線、珠算、書道、囲碁、将棋、柔道、剣道、空手、合気道、弓道、少林寺拳法等>

JOTA-JOTI 当日、会場に用意されている無線機を実際に運用してみましょう。アマチュア無線の運用は免許が必要ですが、2020年からは免許を持っている人が同席しながら、無線の運用を試すことができるようになりました(イベントなどにおける体験臨時局の設置が必要)。



## 【ボーイスカウト・ベンチャー／選択課目・技能章】

### ◎19. 世界友情章

(4) 5 か国以上の外国スカウト章を描くか、または収集して提示すること。

JOTA-JOTI 当日、交信した外国スカウトから、スカウト章を紹介してもらったり、交信した後にその国について調べて、集めてみましょう。

(5) 外国スカウトと外国語で3か月以上文通し、相互理解と友情の促進に努力し、3回以上便りのやりとりがあること。

このプログラムは、一度交信した相手とその後継続してやり取りをすることができることに一つの面白さがあります。クリスマスやニューイヤーなどに連絡を取ったり、海外で活動する際に協力をお願いしたり、今後の活動につながります。



### ◎45. 信号章

(3) 無線装置(簡易無線、アマチュア無線などを含む)、携帯電話(メール交信も含めて)などの機能を説明し、正しい交信方法を実演できること。

JOTA-JOTI 当日、特定小電力トランシーバーを使用して、交信の経験をしたり、合わせて携帯電話の機能の説明とその違いについて学ぶ機会とすることで、修得認定につなげることができます。



### ◎59. 無線通信章

(1) アマチュア無線技士の資格があること。

すぐに取得することはできませんが、無線の体験をしたり、無線の仕組みを知る機会を設けたり、興味の範囲を広げることになります。

(2) 和文通話表により、電文を送話できるとともに、欧文通話表を用いてアルファベットを言えること。

携帯電話やオンライン会議システムと違って、無線のやり取りをする際にどうしても聞き取りづらいことがあります。それを補う方法として日本語にもアルファベットにも通話表があります。秘密のサインとして活動に組み込むこともできます。

(3) 国内10局以上の交信記録と交信証(QSLカード)5枚以上を提示すること。注: 社団局発行のカードには、従事者名(オペレーター)が明記されていること。

無線局との交信を行った証として取得できる交信証を集めることも一つの楽しみ方です。地区や県連盟で実施会場が準備される場合は、交信証の発行についてのご配慮ください。



## 【カブ（くま）・ボーイ・ベンチャー・ローバースカウト／外国語会話バッジ】

◎英語、フランス語、韓国語など現在 11 種類（2018 年 4 月 1 日現在）

（ア）申請する言語を使用して 5 分間程度会話する。会話相手は自分で選ぶことができる。

JOTA-JOTI では、日本国内の交信を除くと、共通言語として英語を使用することが多いです。その他、交信する国や地域によりその他の言語が多く話されている国も多く、交信先としてやり取りをするで、修得認定につなげることができます。海外での活動に向けた意識づけとして外国語会話バッジの取得を目指すケースも多くあります。



## 【ベンチャー・ローバースカウト／スカウトプロジェクト】

進級の取り組みの他、活動を計画する時に個人またはチームを組んでプロジェクトとして取り組むことが多くあります。ベンチャースカウトであれば、隼スカウト章、富士スカウト章の進級課目の 6. 成長と貢献における取組として、無線、ICT、国際活動といったことに関心があれば、JOTA-JOTI を個人やチームで行うプロジェクトに結び付けることは可能です。

### ＜ステップ＞

今なら、オンラインを活用したコミュニケーションがとりやすい時代であるため、同じ地区や県連盟でなくても、同じ興味関心を持つスカウトと活動することは可能です。JOTA-JOTI をきっかけに知り合ったスカウト仲間と一緒にプロジェクトに挑戦することも可能です。

## 【全てのスカウト・指導者／持続可能な開発目標：SDGs の取り組み】

2030 年までに世界中で解決を目指す世界共通の目標として、17 個の目標が設定されています。プログラム全体として、またテーマに応じて目標も変わりますので、皆さんの関心に当てはまる目標で考えましょう。

04. 質の高い教育をみんなに 09. 産業と技術革新の基盤をつくろう

10. 人や国の不平等をなくそう 16. 平和と公正をすべての人に



### ＜ステップ＞

ボーイスカウトでは、世界中の仲間と共に SDGs に取り組んでいます。日本連盟では、これらの目標達成に向けて、これまで取り組んできたプログラムの見直しとともに、新たな取り組みの準備を進めています。スカウトは、日々の活動を通じて自然に国際目標に取り組むことで、自分ごととして SDGs について考えることにつながります。共通のキーワード～Scouts for SDGs のもと、普段の生活やスカウト活動の中で開発目標を意識した活動に取り組んでみましょう。

